

消耗部品

コンビボックスのエアーギャップが最大値に達した場合、消耗部品（ブレーキマグネット、アーマチュア、ローター、ベアリング）の交換が必要となります。メンテナンスのお問い合わせには、下記の情報を明示してください。

KEB

KEB Japan Ltd.
TOKYO / JAPAN

Article no.	KEB COMBIBOX
	: 1010520-001J
Customer	: 650000
Order no./year	: 123456 / 14/10
Clutch	: 24VDC / 45W
Brake	: 24VDC / 35W

コンビボックスのモデル(例 1010520-001J)
オーダー番号／製造年月
定格電圧 (VDC)

*上記情報はコンビボックスに貼付されているロットシールにも明示されております。

特にオーダー番号を明示いただいた場合、弊社にて保存・管理されている製造データにより、電圧、軸径等、詳細についての検索が可能です。是非ご利用ください。尚、タイプ07、09、16、17につきましては、出力側サブユニットの分解が必要となります。弊社技術サポートまでお問い合わせください。

⚠ 注意

ここに掲載されている製品につきましては、それぞれ充分な注意の下で製造されています。しかし、選定、取り扱い、保守に誤りがあったり、不十分であった場合には、製品に作動不良が生じ、破損とともに、大きな事故となることがあります。製品の選定、取り扱い、保守につきましては、該当する設計資料、選定基準、取り扱い説明書等を参照してください。なお不明な点があれば、是非製造者までご確認の程お願い申し上げます。

KEB ケーイービー・ジャパン株式会社

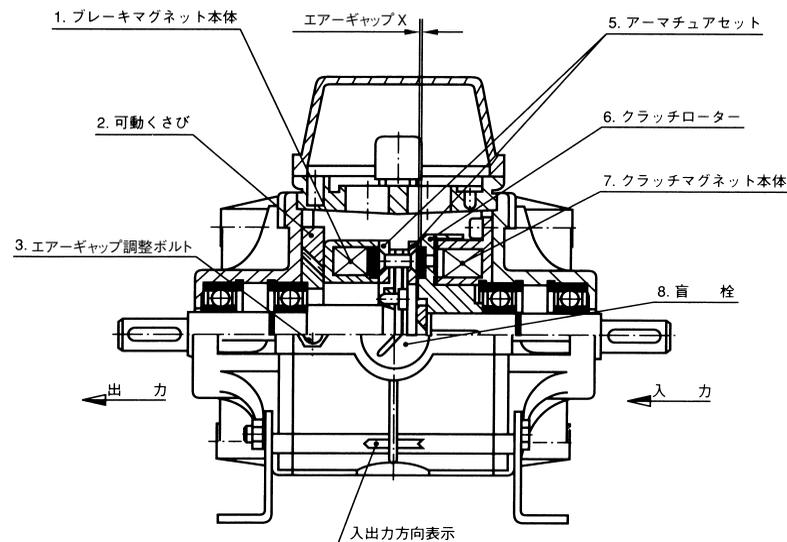
本社：〒108-0074 東京都港区高輪2-15-16
大阪営業所：〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-12-15
東北営業所：〒996-0053 山形県新庄市大字福田字福田山711-103

TEL 03-3445-8515 FAX 03-3445-8215
TEL 06-6886-3638 FAX 06-6886-3637
TEL 0233-29-2800 FAX 0233-29-2802

コンビボックス

電磁クラッチ・ブレーキユニット

取り扱い説明書



組み立て

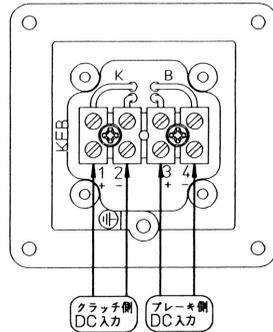
プーリー、カップリング、モータ、ギア等を組み込む際、叩きこんだり、こじったりせず、圧入等の方法をとってください。また、摩擦面への油分の付着を防ぐ為、潤滑油・グリースの使用は、最少限にとどめてください。組立て後は必ず摺り合せ、試運転を行ない、機構の安全を確認してください。

⚠ 注意

爆発性、強燃性の雰囲気での使用は絶対におやめください。電気回路、回転部より火花が発生し、火災等の重大な事故の原因となります。

電源の接続

電源の接続は、端子箱内のターミナルを介して行われます。ターミナルに配線のうえ、マグネットコイルに直流(DC)電源を定格電圧の±10%以内で印加してください。



⚠ 注意

入力電源が定格電圧の値を大きく外れると、マグネットコイルの焼損、異常発熱によって火災が起きたり、ブレーキライニングの異常摩擦による制動不良から大きな事故が起きる事が考えられます。

エアギャップの調整 (タイプ10・タイプ06)

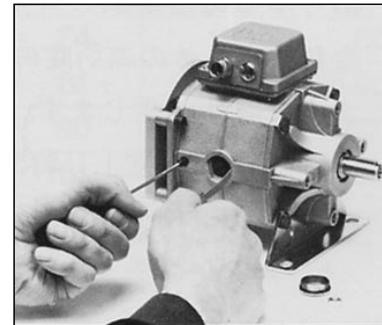
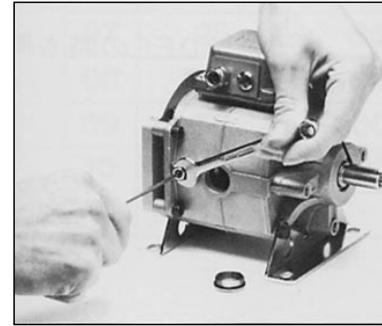
コンビボックスは分解することなく、エアギャップの調整が外部より2本の調整ねじによって簡単に行えます。選定、接続が正しく行われた場合、摩耗量は最小限に抑えられますが、エアギャップは定期的に点検・再調整を行ってください。再調整の時期は使用条件によって異なりますが、エアギャップの値が、定格の2倍に達した時点を目安として下さい。六角レンチ、スパナ、ギャップを測る隙間ゲージを用いて次の要領にて確実に作業を行って下さい。

⚠ 注意

調整時・再調整時は、周辺機構全体の電源を遮断してください。不測の動作により怪我をする場合があります。

本製品は密閉構造の為、内部に摩耗粉の残存が考えられます。メンテナンス・点検を開始する前に、掃除機等を使用し、摩耗粉を吸引して下さい。

調整の手順



1. 点検孔の盲栓2個をはずす。
 2. 2個の調整ボルトのロックナットをゆるめる。
 3. 隙間ゲージを、コンビボックスの両側からローターとアーマチュアの間に入し、定格エアギャップXの値が得られるまで調整ボルトを廻し、左右均等に調整する。
 4. 調整ねじが廻ってしまわぬよう注意しながらロックナットを締める。
 5. 2個の盲栓を元に戻す。
- *. ロックナットを締めるときに調整ボルトと一緒に廻ってしまわぬ様に注意してください。また、隙間ゲージは油污れないよう注意してください。アーマチュア・ブレーキ・ローター摺動面に油が付着すると、定格のトルクが出なくなることがあります。

サイズ	06	07	08	09	10	11
定格エアギャップX	0.2	0.3	0.35	0.35	0.4	0.5



必ずお読み下さい

